

2008年3月期
(平成20年3月期) 第3四半期財務・業績の概況〔米国SEC基準〕



2008年2月5日

上場会社名 コナミ株式会社
コード番号 9766
URL <http://www.konami.co.jp>

上場取引所 東京証券取引所
ニューヨーク証券取引所
ロンドン証券取引所
シンガポール証券取引所

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上月 景正
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 山口 憲明

TEL (03) 5771-0222

(百万円未満四捨五入)

1. 2008年3月期第3四半期(2007年10月1日~2007年12月31日)及び
9ヶ月通算(2007年4月1日~2007年12月31日)の財務・業績の概況

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高及び営業収入		営業利益		税引前四半期 (当期)利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期第3四半期	89,003	△4.1	14,568	△12.2	14,315	△14.2	8,913	△5.9
2007年3月期第3四半期	92,838	15.1	16,583	1.2	16,688	7.0	9,473	△2.1
2008年3月期9ヶ月通算	222,746	4.9	27,610	3.4	27,390	3.1	15,201	4.2
2007年3月期9ヶ月通算	212,437	10.3	26,698	12.0	26,572	△11.2	14,587	△12.3
2007年3月期	280,279	—	28,145	—	27,567	—	16,211	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
2008年3月期第3四半期	64.91	64.89
2007年3月期第3四半期	69.03	69.00
2008年3月期9ヶ月通算	110.72	110.70
2007年3月期9ヶ月通算	106.33	106.27
2007年3月期	118.15	118.09

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2008年3月期第3四半期	324,109	182,458	56.3	1,328.81
2007年3月期第3四半期	300,434	172,707	57.5	1,258.34
2007年3月期	304,657	174,662	57.3	1,272.54

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2008年3月期9ヶ月通算	19,560	△13,487	△14,601	49,403
2007年3月期9ヶ月通算	15,471	△9,536	△31,966	43,745
2007年3月期	31,824	△11,098	△33,212	57,333

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2007年3月期	27.00	27.00	54.00
2008年3月期	27.00		54.00
2008年3月期(予想)		27.00	

3. 2008年3月期の連結業績予想(2007年4月1日～2008年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高及び 営業収入	営業利益	税引前 当期利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	295,000 5.3	33,000 17.3	32,500 17.9	18,300 12.9	133.33

(注)現時点においては、前回公表(2007年5月22日)の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※業績予想には、本資料の発表日現在に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれております。世界経済、競合状況、為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

1. 企業集団の状況

当社グループは当社(コナミ株式会社)、連結子会社22社及び持分法適用会社1社により構成される、娯楽産業と健康産業を通じて、お客さまに「価値ある時間(=「High Quality Life」)」を提供する企業集団であります。

事業の内容と当社、連結子会社及び持分法適用会社の各事業における位置付け並びに事業別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

なお、次の4事業は「6. セグメント情報」に掲げる事業別セグメント情報の区分と同一であります。

事業の種類	主要な会社	
デジタルエンタテインメント事業	国内	株式会社コナミデジタルエンタテインメント(注3)、 株式会社ハドソン、 コナマニュファクチャリング&サービス株式会社
	海外	Konami Digital Entertainment, Inc.、 Konami Digital Entertainment GmbH、 Konami Digital Entertainment B.V.、 Konami Digital Entertainment Limited、 Konami Software Shanghai, Inc.、その他1社
健康サービス事業	国内	株式会社コナミスポーツ&ライフ、 コンビウエルネス株式会社、 コナマニュファクチャリング&サービス株式会社、 リゾートソリューション株式会社(注2)、その他2社
ゲーミング&システム事業	海外	Konami Gaming, Inc.、 Konami Australia Pty Ltd、その他1社
その他の事業	国内	コナマニュファクチャリング&サービス株式会社、 K P E株式会社、コナミリアルエステート株式会社、その他2社
	海外	Konami Corporation of America、 Konami Digital Entertainment B.V.、その他1社

(注) 1. 各事業毎の主要な会社は、複数事業を営んでいる場合にはそれぞれに含めております。

2. 関連会社であり、持分法適用会社であります。

3. 株式会社コナミデジタルエンタテインメントは、2007年4月1日付で、コナミキャリアマネジメント株式会社、株式会社コナミスクール及び株式会社メガサイバーと合併しております。

2. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 当第3四半期の概況

当社グループに関連する娯楽産業（エンタテインメント）におきましては、「Wii（ウィー）」及び「プレイステーション3」等の据置型ゲーム機が発売から約1年を経過し、「ニンテンドーDS」及び「プレイステーションポータブル（PSP）」等の携帯型ゲーム機とともに普及が進んだことで、家庭用ゲームソフト市場はますます活況を呈しております。

健康産業におきましては、2008年4月からの「特定健診・保健指導」実施に向けて、実施基準が定められる等、生活習慣病予防、健康維持・増進に対する需要の一層の高まりが期待されます。

このような状況のもと、デジタルエンタテインメント事業におきましては、家庭用ゲームソフトでサッカーゲームの販売が好調で、特に欧州においてマルチプラットフォームで展開した「PRO EVOLUTION SOCCER 2008」が好評を博しました。さらに、定番ビデオゲーム「麻雀格闘倶楽部6」や超大型マスメダル機「GRANDCROSS」等、アミューズメント施設向け商品の販売も順調に推移しました。

健康サービス事業におきましては、今後の健康増進や介護予防への関心の高まりに備え、あらゆる世代に向けた各種プログラム・健康商品の拡充、オリジナルIT健康管理システムの導入等、健康を支援するサービスの向上に努めてまいりました。また、受託施設についても、当社の持つノウハウと実績が認知され、引き続き運営受託施設を増やしております。

ゲーミング&システム事業におきましては、拡大を続ける北米市場や安定した市場である豪州市場に向けて、商品ラインナップの拡充を行い、スロットマシン及びカジノ・マネジメント・システムの販売が順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は、890億3百万円（前年同期比4.1%減）、当9ヶ月通算の連結売上高は、2,227億4千6百万円（前年同期比4.9%増）となりました。利益につきましては、当第3四半期の連結営業利益は145億6千8百万円（前年同期比12.2%減）、当9ヶ月通算の連結営業利益は276億1千万円（前年同期比3.4%増）、当第3四半期の当期純利益は89億1千3百万円（前年同期比5.9%減）、当9ヶ月通算の当期純利益は152億1百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの業績

事業別売上高及び営業収入（セグメント間売上高を含む）要約版

	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)	増減率
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
デジタルエンタテインメント事業	129,447	134,156	3.6
健康サービス事業	66,636	64,985	△2.5
ゲーミング&システム事業	11,847	12,645	6.7
その他の事業又は全社・消去	4,507	10,960	143.2
連結合計	212,437	222,746	4.9

(デジタルエンタテインメント事業)

ゲームソフトにおきましては、国内では「ワールドサッカーウイニングイレブン2008」、「実況パワフルメジャーリーグ2」、「実況パワフルプロ野球14決定版」等の当社が得意とするスポーツタイトルや、携帯型ゲーム機向けの「パワプロクンポケット10」、「きらりん☆レボリューション つくってみせちゃお! キメ☆きらステージ」が堅調な売上を記録いたしました。欧州では「PRO EVOLUTION SOCCER 2008」が、好調であった前年度を更に上回る売上を記録いたしました。また、北米では「DanceDanceRevolution」シリーズが引き続き好評を博しております。

トイ&ホビーにおきましては、定番商品である「遊戯王トレーディングカードゲーム」シリーズを引き続きワールドワイドにて展開し、好調な売上を記録いたしました。また、当社オリジナルコンテンツでは、かつて大ヒットいたしましたメダルゲーム機「ピカデリーサーカス」を模した貯金箱を発売したほか、フィギュア商品「武装神姫」も、引き続きユーザーから高い評価を受け堅調に推移しております。

アミューズメントにおきましては、ビデオゲームでは全国のアミューズメント施設をネットワークで結ぶ“e-AMUSEMENT”サービスを利用した商品である「麻雀格闘倶楽部」シリーズが引き続き好評を博しております。また、人気漫画家の監修のもと初めて“e-AMUSEMENT”サービスに対応したシューティングゲーム「オトメディウス」、プロ野球選手カードを使用したシリーズ最新作「BASEBALL HEROES 3」や、定番の音楽ゲーム、シリーズ最新作「beatmania IIDX 15 DJ TROOPERS」を発売し、堅調な売上を記録しております。メダルゲームでは、超大型マスマダル機「GRANDCROSS」が引き続き堅調に推移したほか、ピンボールの要素を取り入れ新抽選機構を搭載した中型プッシャー機「SPINFEVER」が市場で高い評価を得て、売上に貢献いたしました。

オンラインにおきましては、携帯向け新規サイトとして、コナミグループのKPE株式会社がリリースする最新パチスロ機の体験ゲームや有名ライターによるトレーニングアプリ等が楽しめる「スロトレ! KPE」、コナミのゲームコンテンツや人気キャラクターの画像を待ち受けやメール素材等にして楽しめる画像ポータルサイト「コナミきせかえちゃんじゃー」、アバターや手軽なミニゲームが楽しめる「KONAMI LIFE」をリリースいたしました。

マルチメディアにおきましては、人気ゲームソフトやアニメに連動したゲーム攻略本・関連書籍・DVD・音楽CD等を発売し、特にゲームソフト「ワールドサッカーウイニングイレブン2008」と同時発売いたしました攻略本「ワールドサッカーウイニングイレブン2008 公式完全データ」は、堅調な売上を記録いたしました。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において601億7千8百万円（前年同期比8.7%減）となり、9ヶ月通算では1,341億5千6百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

(健康サービス事業)

スポーツクラブ施設運営におきましては、直営施設運営事業において、健康管理のIT化推進やプログラムの充実により、より高品質なサービスの提供に努めており、個人の運動履歴や健康増進のためのデータ管理システム「e-エグザス」の導入拡大、ダイエットプログラム「バイオメトリクス」及び生活習慣病予防対策「6 WEEKS」の推進に引き続き取り組みました。運動塾では、おさまの「カラダ」と「アタマ」と「こころ」の健全な発達を促すことを実践するイベント「ネーチャイルドウィンターキャンプ in 白馬」を通じて、自然の中でスポーツに親しんでいただきました。

受託施設運営事業におきましては、公共施設等の運営に当社のノウハウを活かし、地域社会の健康増進に積極的に取り組みました。2007年10月にはスパーク鮎川(茨城)の運営受託を開始しました。この結果、2007年12月末現在の当社の運営施設数は、直営施設と受託施設を合わせて全国320施設となりました。

健康商品事業におきましては、介護予防機能付きマシンを広く紹介した国際福祉機器展へ出展するとともに、健康に関する「人材育成」と「機器開発」について大阪電気通信大学と産学連携をスタートさせ、積極的な商品開発に取り組んでおります。

また、スポーツ施設内外での健康増進策といたしまして、USB接続型多機能歩数計「e-walkeylife 2」を利用し、「がんばれ！ニッポン！® ウォークラリー」を開催する等、健康データを活用したオリジナルサービスの展開を推進しました。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において210億8千6百万円(前年同期比5.0%減)となり、9ヶ月通算では649億8千5百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

(ゲーミング&システム事業)

ゲーミング&システム事業におきましては、成長拡大が継続中の北米市場において、「K2V」シリーズのスロットマシンや「コナミ・カジノ・マネジメント・システム」の販売が順調に推移しております。また、2007年11月にラスベガスで開催されました世界最大のゲーミング業界ショーである「Global Gaming Expo」にて、当社グループ初の5リールのメカニカルスロットマシン「Advantage+ 5」を出展・発表し、好評を得て販売を開始いたしました。

一方、豪州の国内市場におきましては、主要州における設置台数制限、税制改正及び禁煙規制等の影響がある中で安定的な市場推移が続いておりますが、既存顧客に対するサービスの向上を図りながら新商品を継続的に供給することにより、販売拡大を進めております。

今後も引き続き全世界的な市場成長に対応すべく、グローバル事業体制構築を一層加速し、北米においてはパーティシペーション(カジノオペレーターの実現収益を継続的に分け合う契約)や「コナミ・カジノ・マネジメント・システム」の保守サービスによる安定収入の確保を図るとともに、豪州国内及び海外市場への「コナミ・カジノ・マネジメント・システム」の市場投入を図ってまいります。

以上の結果、当事業の連結売上高は、第3四半期において50億4千5百万円(前年同期比22.2%増)となり、9ヶ月通算では126億4千5百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

2. 財政状態

当9ヶ月通算における概況

	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)	増減
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,471	19,560	4,089
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,536	△13,487	△3,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,966	△14,601	17,365
為替活動の現金及び現金同等物に対する影響額	1,082	598	△484
現金及び現金同等物の純増減 (△) 額	△24,949	△7,930	17,019
現金及び現金同等物の期末残高	43,745	49,403	5,658

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して79億3千万円減少し、当第3四半期末には494億3百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

また、当9ヶ月通算における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当9ヶ月通算において営業活動により獲得した資金は、195億6千万円（前年同期比26.4%増）となりました。

これは主として、売上債権や仕入債務に係る資金収支の減少があった一方で、四半期純利益や未払税金の増加があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当9ヶ月通算において投資活動により使用した資金は、134億8千7百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

これは主として、事務所の移転に伴う差入保証金の増加や設備投資等のために資本的支出を行ったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当9ヶ月通算において財務活動により使用した資金は、146億1百万円（前年同期比54.3%減）となりました。

これは主として、社債の償還や配当金の支払による支出があった一方で、社債の新規発行を行ったこと等によるものであります。

3. 連結貸借対照表

科目	前第3四半期 (2006年12月31日)		当第3四半期 (2007年12月31日)		前連結会計年度 (2007年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び現金同等物	43,745		49,403		57,333	
2. 受取手形及び売掛金 (貸倒引当金控除後)－2006 年12月31日、2007年12月31 日及び2007年3月31日現在 の貸倒引当金はそれぞれ592 百万円、530百万円及び540 百万円	46,953		45,730		29,729	
3. 棚卸資産	24,573		26,466		24,236	
4. 繰延税金資産	17,266		19,570		14,877	
5. 前払費用及びその他の流動 資産	6,851		11,641		12,086	
流動資産合計	139,388	46.4	152,810	47.1	138,261	45.4
II 有形固定資産	45,317	15.1	59,573	18.4	53,294	17.5
III 投資及びその他の資産						
1. 市場性のある有価証券	644		649		701	
2. 関連会社に対する投資	6,054		6,343		6,213	
3. 識別可能な無形固定資産	38,606		38,066		38,585	
4. 営業権	23,153		22,518		22,738	
5. 差入保証金	26,318		26,649		24,906	
6. 繰延税金資産	3,266		1,730		2,593	
7. その他の資産	17,688		15,771		17,366	
投資及びその他の資産合計	115,729	38.5	111,726	34.5	113,102	37.1
資産合計	300,434	100.0	324,109	100.0	304,657	100.0

科目	前第3四半期 (2006年12月31日)		当第3四半期 (2007年12月31日)		前連結会計年度 (2007年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 1年内返済予定の長期借入 債務及びキャピタル・リー ス債務	22,616		7,807		23,073	
2. 支払手形及び買掛金	24,100		20,828		24,002	
3. 未払税金	8,845		9,568		1,740	
4. 未払費用	21,105		23,002		19,179	
5. 前受収益	6,076		12,607		5,661	
6. その他の流動負債	5,820		9,630		8,811	
流動負債合計	88,562	29.5	83,442	25.7	82,466	27.1
II 固定負債						
1. 長期借入債務及びキャピタ ル・リース債務(1年内返済 予定分を除く)	16,386		32,555		24,248	
2. 未払退職・年金費用	2,687		2,677		2,708	
3. 繰延税金負債	11,975		12,459		12,207	
4. その他の固定負債	5,482		6,669		5,669	
固定負債合計	36,530	12.1	54,360	16.8	44,832	14.7
負債合計	125,092	41.6	137,802	42.5	127,298	41.8
(少数株主持分)						
少数株主持分	2,635	0.9	3,849	1.2	2,697	0.9
(契約債務及び偶発債務)						
契約債務及び偶発債務						
(資本の部)						
I 資本金	47,399	15.8	47,399	14.6	47,399	15.6
普通株式－無額面： 授権株式数 450,000,000株 発行済株式数 2006年12月31 日、2007年12月31日及び2007 年3月31日現在 143,555,786株						
II 資本剰余金	77,184	25.7	77,220	23.8	77,213	25.3
III 利益準備金	284	0.1	284	0.1	284	0.1
IV 利益剰余金	60,936	20.3	70,348	21.7	62,560	20.5
V その他の包括利益累計額	5,330	1.7	5,469	1.7	5,617	1.8
VI 自己株式－取得原価	△18,426	△6.1	△18,262	△5.6	△18,411	△6.0
2006年12月31日現在 6,307,387株 2007年12月31日現在 6,246,880株 2007年3月31日現在 6,300,970株						
資本合計	172,707	57.5	182,458	56.3	174,662	57.3
負債、少数株主持分及び 資本合計	300,434	100.0	324,109	100.0	304,657	100.0

4. 連結損益計算書

9ヶ月通算 (12月31日に終了した9か月間)

科目	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)		当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)		前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高及び営業収入						
1. 製品売上高	151,644		163,213		199,620	
2. サービス収入	60,793		59,533		80,659	
売上高及び営業収入合計	212,437	100.0	222,746	100.0	280,279	100.0
II 営業費用						
1. 製品売上原価	87,201		97,207		118,806	
2. サービス原価	56,731		55,229		74,700	
3. 販売費及び一般管理費	41,807		42,700		58,628	
営業費用合計	185,739	87.4	195,136	87.6	252,134	90.0
営業利益	26,698	12.6	27,610	12.4	28,145	10.0
III その他の収益(費用)						
1. 受取利息	589		699		821	
2. 支払利息	△703		△791		△985	
3. その他－純額	△12		△128		△414	
その他の収益(費用) －純額	△126	△0.1	△220	△0.1	△578	△0.2
税引前当期利益	26,572	12.5	27,390	12.3	27,567	9.8
IV 法人税等	11,562	5.4	11,165	5.0	10,919	3.9
少数株主利益及び持分法投 資利益調整前当期利益	15,010	7.1	16,225	7.3	16,648	5.9
V 少数株主利益	501	0.2	1,159	0.5	575	0.2
VI 持分法投資利益－純額	78	0.0	135	0.1	138	0.0
当期純利益	14,587	6.9	15,201	6.9	16,211	5.7

(1株当たり情報)

区分	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)	前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)
1株当たり当期純利益	106.33円	110.72円	118.15円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	106.27円	110.70円	118.09円
加重平均発行済株式数	137,187,117株	137,282,833株	137,202,151株
潜在株式調整後発行済株式数	137,261,200株	137,318,036株	137,271,645株

第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月)

科目	前第3四半期 (自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)		当第3四半期 (自 2007年10月1日 至 2007年12月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高及び営業収入				
1. 製品売上高	72,291		69,674	
2. サービス収入	20,547		19,329	
売上高及び営業収入合計	92,838	100.0	89,003	100.0
II 営業費用				
1. 製品売上原価	41,654		40,823	
2. サービス原価	18,934		17,021	
3. 販売費及び一般管理費	15,667		16,591	
営業費用合計	76,255	82.1	74,435	83.6
営業利益	16,583	17.9	14,568	16.4
III その他の収益(費用)				
1. 受取利息	191		194	
2. 支払利息	△124		△275	
3. その他－純額	38		△172	
その他の収益(費用)－純額	105	0.1	△253	△0.3
税引前当期利益	16,688	18.0	14,315	16.1
IV 法人税等	7,089	7.7	5,177	5.8
少数株主利益及び持分法投資利益調整前当期利益	9,599	10.3	9,138	10.3
V 少数株主利益	123	0.1	213	0.2
VI 持分法投資利益－純額	△3	△0.0	△12	△0.0
当期純利益	9,473	10.2	8,913	10.1

(1株当たり情報)

区分	前第3四半期 (自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)	当第3四半期 (自 2007年10月1日 至 2007年12月31日)
1株当たり当期純利益	69.03円	64.91円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	69.00円	64.89円
加重平均発行済株式数	137,239,132株	137,307,136株
潜在株式調整後発行済株式数	137,296,666株	137,336,172株

5. 連結キャッシュ・フロー計算書

	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)	前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー			
当期純利益	14,587	15,201	16,211
営業活動によるキャッシュ・フ ローへの調整項目			
減価償却費	7,916	9,199	11,757
貸倒引当金の純増減(△)	20	△27	△76
有形固定資産除売却損益(△)	125	247	829
持分法投資損益(△)	△78	△135	△138
少数株主損(△)益	501	1,159	575
繰延税額	△729	△3,599	2,621
資産及び負債の増減			
受取手形及び売掛金の 純増(△)減	△12,357	△16,770	4,716
棚卸資産の純増(△)減	△4,406	△3,415	△4,298
支払手形及び買掛金の 純増減(△)	3,389	△2,555	3,354
未払税金の純増減(△)	2,735	7,307	△7,190
未払費用の純増減(△)	4,786	2,055	3,567
前受収益の純増減(△)	724	6,949	309
その他－純額	△1,742	3,944	△413
営業活動による キャッシュ・フロー	15,471	19,560	31,824

	前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)	当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)	前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー			
資本的支出	△7,859	△10,666	△9,308
有形固定資産の売却収入	423	1	425
新規子会社の取得による支出	△202	—	△202
差入保証金の純増(△)減	△657	△2,601	△705
営業譲受による支出	△1,061	—	△1,096
その他—純額	△180	△221	△212
投資活動による キャッシュ・フロー	△9,536	△13,487	△11,098
III 財務活動による キャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減(△)	△1,119	—	△1,119
長期借入債務の返済による支出	△1,844	△444	△1,995
キャピタル・リース債務の元本 返済による支出	△1,993	△1,953	△2,814
社債の発行による収入	—	15,000	—
社債の償還による支出	△20,000	△20,000	△20,000
配当金の支払	△7,137	△7,214	△7,420
自己株式の取得による支出	△80	△22	△93
その他—純額	207	32	229
財務活動による キャッシュ・フロー	△31,966	△14,601	△33,212
IV 為替変動の現金及び現金同等物 に対する影響額	1,082	598	1,125
V 現金及び現金同等物の純増減 (△)額	△24,949	△7,930	△11,361
VI 現金及び現金同等物の期首残高	68,694	57,333	68,694
VII 現金及び現金同等物の期末残高	43,745	49,403	57,333

6. セグメント情報

(1) 事業別セグメント情報

9ヶ月通算 (12月31日に終了した9ヶ月間)

前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	128,378	66,576	11,847	5,636	212,437
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,069	60	—	△1,129	—
計	129,447	66,636	11,847	4,507	212,437
営業費用	100,129	61,177	10,325	14,108	185,739
営業損益	29,318	5,459	1,522	△9,601	26,698

当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	132,995	64,714	12,645	12,392	222,746
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,161	271	—	△1,432	—
計	134,156	64,985	12,645	10,960	222,746
営業費用	105,565	60,268	10,733	18,570	195,136
営業損益	28,591	4,717	1,912	△7,610	27,610

前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	163,654	88,326	16,744	11,555	280,279
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,206	133	—	△1,339	—
計	164,860	88,459	16,744	10,216	280,279
営業費用	133,463	80,937	14,574	23,160	252,134
営業損益	31,397	7,522	2,170	△12,944	28,145

第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月)

前第3四半期(自 2006年10月1日 至 2006年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	65,544	22,185	4,129	980	92,838
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	363	6	—	△369	—
計	65,907	22,191	4,129	611	92,838
営業費用	47,975	20,104	3,611	4,565	76,255
営業損益	17,932	2,087	518	△3,954	16,583

当第3四半期(自 2007年10月1日 至 2007年12月31日)

	デジタルエンタテインメント 事業 (百万円)	健康サービス 事業 (百万円)	ゲーミング&システム 事業 (百万円)	その他又は 全社・消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	59,785	20,974	5,045	3,199	89,003
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	393	112	—	△505	—
計	60,178	21,086	5,045	2,694	89,003
営業費用	44,891	19,982	4,083	5,479	74,435
営業損益	15,287	1,104	962	△2,785	14,568

1. 各事業別セグメントにおける主な事業内容は、以下のとおりであります。

- ①デジタルエンタテインメント事業 ゲームソフト、玩具&ホビー、アミューズメント、オンライン、マルチメディア等のデジタルコンテンツ及びそれに関わる製品の制作、製造及び販売
- ②健康サービス事業 スポーツクラブ施設運営、フィットネス機器及び健康関連商品の制作、製造及び販売
- ③ゲーミング&システム事業 カジノ施設向けゲーミング機器及びカジノマネジメントシステムの開発、製造、販売及びサービス

2. その他の項目は、米国財務会計基準書(SFAS)第131号「企業のセグメント及び関連情報に関する開示」における量的基準を満たさない事業から構成されております。

3. 全社の項目は、主に本社費用から構成されております。

4. 消去の項目は、主にセグメント間取引高消去及び棚卸資産の未実現利益消去等から構成されております。

(2) 所在地別セグメント情報

9ヶ月通算 (12月31日に終了した9ヶ月間)

前9ヶ月通算 (自 2006年4月1日 至 2006年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	155,660	23,333	27,591	5,853	212,437	—	212,437
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,221	1,138	271	313	22,943	△22,943	—
計	176,881	24,471	27,862	6,166	235,380	△22,943	212,437
営業費用	151,876	26,293	25,145	5,497	208,811	△23,072	185,739
営業損益	25,005	△1,822	2,717	669	26,569	129	26,698

当9ヶ月通算 (自 2007年4月1日 至 2007年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	170,476	21,555	25,055	5,660	222,746	—	222,746
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,626	3,483	33	408	17,550	△17,550	—
計	184,102	25,038	25,088	6,068	240,296	△17,550	222,746
営業費用	158,664	25,035	23,438	5,606	212,743	△17,607	195,136
営業損益	25,438	3	1,650	462	27,553	57	27,610

前連結会計年度 (自 2006年4月1日 至 2007年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	206,343	34,847	31,650	7,439	280,279	—	280,279
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,219	1,904	295	530	29,948	△29,948	—
計	233,562	36,751	31,945	7,969	310,227	△29,948	280,279
営業費用	205,831	40,346	28,860	7,249	282,286	△30,152	252,134
営業損益	27,731	△3,595	3,085	720	27,941	204	28,145

第3四半期（12月31日に終了した3ヶ月）

前第3四半期（自 2006年10月1日 至 2006年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	56,459	11,541	22,474	2,364	92,838	—	92,838
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,771	599	34	136	14,540	△14,540	—
計	70,230	12,140	22,508	2,500	107,378	△14,540	92,838
営業費用	56,643	12,969	18,438	2,126	90,176	△13,921	76,255
営業損益	13,587	△829	4,070	374	17,202	△619	16,583

当第3四半期（自 2007年10月1日 至 2007年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	58,715	9,529	18,598	2,161	89,003	—	89,003
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,137	1,299	33	248	10,717	△10,717	—
計	67,852	10,828	18,631	2,409	99,720	△10,717	89,003
営業費用	56,548	10,238	16,065	2,286	85,137	△10,702	74,435
営業損益	11,304	590	2,566	123	14,583	△15	14,568

外部顧客に対する売上高については、製品が販売され、サービスが提供される場所に基づいてそれぞれの地域を決定しております。

(注記)

この連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成しております。